

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2005-503379(P2005-503379A)

【公表日】平成 17 年 2 月 3 日 (2005.2.3)

【年通号数】公開・登録公報 2005-005

【出願番号】特願 2003-518472(P2003-518472)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 K 7/48

A 6 1 K 7/00

【F I】

A 6 1 K 7/48

A 6 1 K 7/00 C

A 6 1 K 7/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 25 日 (2004.10.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 3 個、4 個または 5 個の二重結合を有している高級不飽和 C 16 脂肪酸またはその誘導体の 0.0001 重量% から 50 重量% の量と、および

(b) 皮膚科学的に許容されるビヒクルと、

を含み、

前記誘導体はエステル、アミド、塩、及び/またはアルファヒドロキシ及び/またはベータヒドロキシ誘導体であり、前記脂肪酸は (c 7, c 10, c 13)、(c 7, t 11, c 13)、(t 8, c 10, c 13)、(c 4, c 7, c 10, c 13)、(c 6, c 9, c 12, c 15)、および (c 4, c 7, t 9, t 11, c 13) からなる群から選択される二重結合配置を有している、化粧組成物。

【請求項 2】

(a) 3 個、4 個または 5 個の二重結合を有している高級不飽和 C 16 脂肪酸またはその誘導体の 0.0001 重量% から 50 重量% の量と、および

(b) 皮膚科学的に許容されるビヒクルと、

を含み、

前記誘導体はエステル、アミド、塩、及び/またはアルファヒドロキシ及び/またはベータヒドロキシ誘導体であり、前記脂肪酸は二重結合配置 (c 6, c 9, c 12) を有している、化粧組成物。

【請求項 3】

前記不飽和 C 16 脂肪酸がヘキサデカトリエン酸 (C 16 : 3 (c 7, c 10, c 13)) である請求項 1 に記載の化粧組成物。

【請求項 4】

前記不飽和 C 16 脂肪酸がヒドロキシ C 16 不飽和脂肪酸である請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の化粧組成物。

【請求項 5】

前記組成物が、皮膚の上で加水分解して請求項 1 または 2 に記載の 3 個、4 個または 5

個の二重結合を有している高級不飽和 C 16 脂肪酸を生じ得る単糖または二糖のグリセリンエステルを含有している請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の化粧組成物。

【請求項 6】

前記単糖または二糖のグリセリンエステルがモノ - またはジガラクトシルグリセリドである請求項 5 に記載の化粧組成物。

【請求項 7】

しわ、たるみ、老化肌及び／または光損傷肌の治療／予防；皮膚中のコラーゲン沈着の増強、皮膚中のデコリン産生の増強、組織修復の増進；皮膚の明色化；障壁形成の増進による皮膚の状態及び弾力性の改善；乾燥肌及び剥落肌の治療；炎症肌、赤み肌及び／または敏感肌の鎮静；肌のきめ、滑らかさ及び／または緻密さの改善、から選択された少なくとも 1 つのスキンケア効果を提供するために、請求項 1 または 2 に記載の化粧組成物を皮膚に塗布することを含む化粧方法。

【請求項 8】

しわ、たるみ、老化肌及び／または光損傷肌の治療／予防；皮膚中のコラーゲン沈着の増強、皮膚中のデコリン産生の増強、組織修復の増進；皮膚の明色化；障壁形成の増進による皮膚の状態及び弾力性の改善；乾燥肌及び剥落肌の治療；炎症肌、赤み肌及び／または敏感肌の鎮静；肌のきめ、滑らかさ及び／または緻密さの改善、から選択された少なくとも 1 つのスキンケア効果を提供するための、請求項 1 または 2 に記載の化粧組成物の使用。